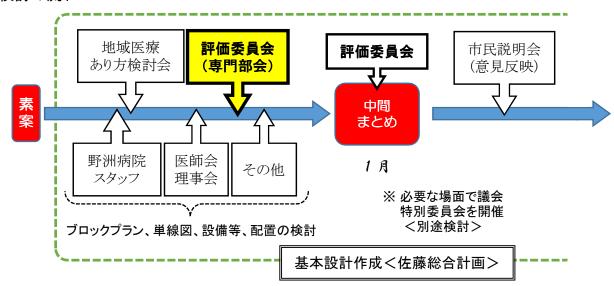
病院基本設計作業に伴う検討ポイントと今後の流れ等

○検討の流れ



〇主な検討課題

- ・ブロックプラン 《全体イメージ》
- 単線図《一部詳細》
- 医療設備等

〇着眼点

- ・医療スタッフの観点
- ・利用者の観点
- ・専門家の観点 (医療、建築等)

○当面の流れ

- •10月13日(木) 市における内部調整
- 野洲病院説明 •10月19日(水)
- •10月20日(木) 地域医療あり方検討会(在宅ケア部会)

医師会理事会

•11月 1日(火) 病院整備運営評価委員会 ※ 意見が聞けそうな場面があれば、

適宜設定

•11月 4日(金) 市議会特別委員会

評価委員会専門部会又は委員個別ヒアリング ·12月上旬

中間まとめ • 12月中旬頃まで

平成29年

•11月10日(木)

• 1月下旬 病院整備運営評価委員会

 2月上旬 市議会特別委員会

• 2月中旬頃 市民説明会

(仮称)野洲市民病院整備事業推進スケジュール__基本設計業務等

	平成28年度														平成29年度								
	7.	月	8月	9月	l	10月	11	1月		2月	1月		<u>. </u>	2月	3月	4月		5月	1	6 F	1	7月	
1. 病院経営·運営計画							1	疖	院	開設	支 援	業	務(第一其	期)	1			1		n		
(1)経営・運営システム構築																							
①経営·運営収支計画															収支計	画再検討			経営	• 運営	計画策	定	
②組織体制整備計画						要員・]	職能・糺	織検	讨、確認	刃心													
③運営システム策定			全体・部門フロー等設計図の								この整合												
④施設基準·取得計画策定			取得施設 基準確認 設計図への反映							施設基準取得工程計画・取得資料作成													
⑤委託化計画策定			委託実施方針確認 設計図への反映)反映	委託基本仕様検討・資料作成												
⑥物品管理システム構築支援					物	物品管理方針確認			設計図への反映			物品管理					里運用検討・資料作成						
(0) = +1++1, , 75=1++																							
(2)医療情報システム移設整備					野		 ວັກ							70	=010=155	+A=+>DUN	<i></i>	101 AA 3	3 6/5 6/5 I	1.			
①医療情報システム移設整備						設基本方針		設計	†図へ <i>0.</i> ┃)反映			l		設工程計画等 	検討資料(作成	• 概算	予算算し 	占			
(3)医療機器等整備計画策定																							
①医療機器整備計画				· での現均	の現地調査			設計図			1.												
②家具·什器整備計画						医療機器	- 什器	家具リン	スト作品	艾	反映		[U -	1ア・ノド班	主心心		'异异山 「	J	11		
2. 病院施設整備									<u> </u>	耳	本設語	十坐	<u> </u> 終										
2.							İ		İ		**************************************	II 木 ?	מני		1		1		i				
(1)基本設計業務						<u> </u>	工事発注	方式	検討・決	定													
			庁内協議			1	十 ロック			0./**													
①各関係機関のヒアリング			評価委員 市議会特			┃┃ ブ	ラン		ā	设備 													
			会、健康				単統	線図			,												
②意匠図関連			ブロ	ックプラ	ラン検討	ヒア	アリング		単線図														
 ③電気設備図関連					資料確認)	ı	1					門間 調整・精	☆≣☆									
 ④機会設備図関連					エネルギ		インフ	ラ調査	ī			אנם	9 1E - 1	נים א		基本設	十図書	書作成					
				것모ᅦ	 N Trib=30	地盤調査検討・計画書作成				111 VI = 1 000													
⑤構造図関連				負権	料链部、工	心盛 調 省	快刮•	計画書	作成			構	造計算	P									
3. 評価委員会·市議会							▲ 基本設言 医療機能					基本	設計の	中間報告	等			基本設	計結果	報告等			
①運営·評価委員会 (専門部会含む)							•				(●(予	定)					●(予	定)				
②市議会特別委員会							•						(-	予定)				◆(予	定)				
③市民説明会																					>		

1.ブロックプランの検討について

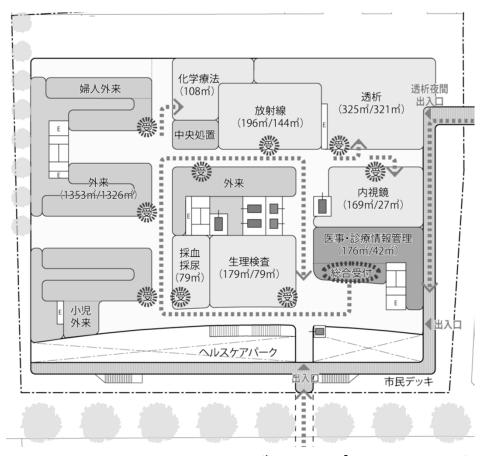


1.目的

病院の骨格となる部門配置を確定し、 以後の諸室の検討をスムーズに進める ことを目的とします。

2.主な検討内容

- ①. 階単位の構成
- ②. 各フロアの部門配置
- ③. 主な動線の確認
- ④. その他設計に関わる運営条件の確認
- ※これにより全体配置を一旦確定します。 以後の検討では、原則大きな配置の変更は ないものとして進めます。



ブロックプランイメージ

2.単線図の検討について

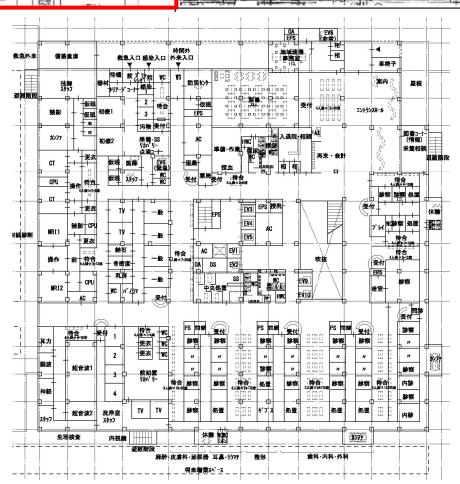


1.目的

各フロアの部門毎に必要な諸室数、 面積、動線等を確認することを目的 とします。

2.主な検討内容

- ①. 部門毎の必要諸室
- ②. 部門内の動線
- ③. その他設計に関わる運営条件の確認
- ※これにより動線を含めた病院の基本的 な配置を一旦確定します。



単線図イメージ

3.設備配置の検討について

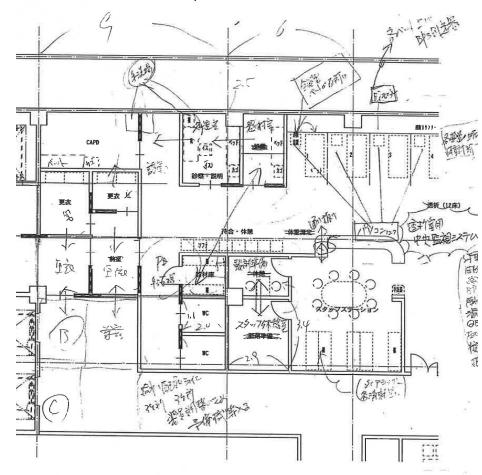


1.目的

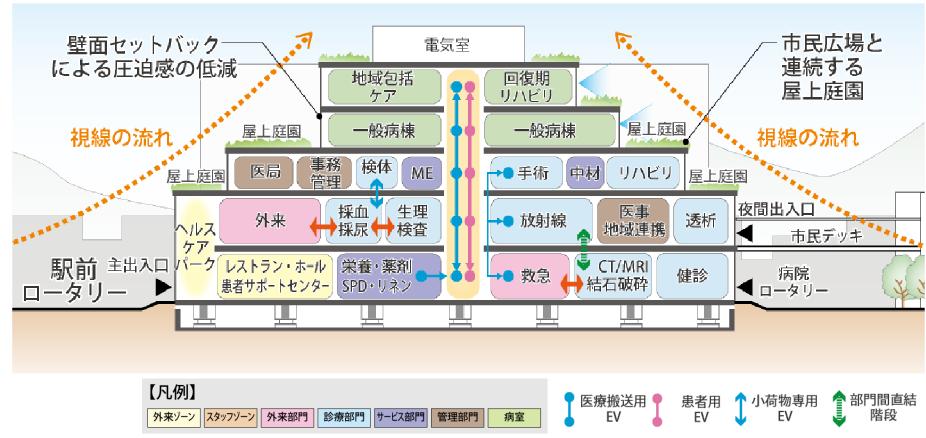
医療機器や大型什器の配置を確認し、 平面計画との整合を確認することを 目的とします。

2.主な検討内容

- ①. 大型医療機器の想定(仕様、台数)
- ②. 大型什器の想定
- ③. 移動が可能な医療機器の想定
- ④ 温度・湿度・電圧等の負荷条件
- ※これにより、電源・給排水・排気・ 室環境等を実施設計に反映すること が可能となります。



設備ヒアリングイメージ



関連部門の平面集約と垂直連携によるゾーニング・周辺環境と調和した病院の形態

ポイント

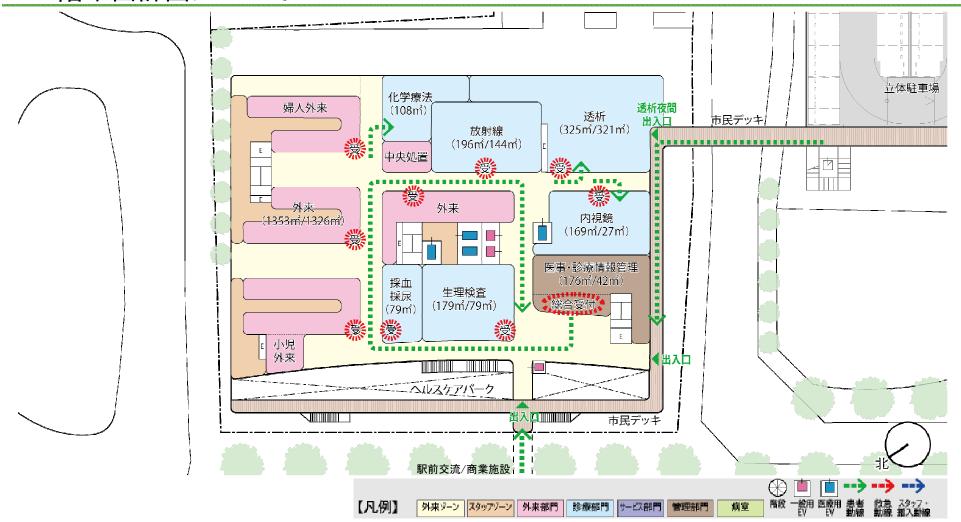
- ①. 外来診療は2階で完結し、患者は上下階の移動なく診察が完了
- ②. 1階の救急部門と3階の手術部門は専用EVで直結
- ③. 2階の採血・採尿と3階の検体検査は小荷物専用EVで直結

5. 1階平面計画について



- 救急部門の運用方法の確認
- レストラン・コンビニの運用、野洲けんこうホールの運用の考え方
- 患者サポートセンターの考え方(地域包括支援センター機能、地域連携機能、 訪問看護ステーション機能、入退院調整機能、執務室等)
- 夜間出入り口へのアクセス
- 交流/商業施設との機能の共用化(会議室、レストラン、薬局、WC)
- 各部門の運営方法との整合

6. 2階平面計画について



- 外来、入院、救急などの会計の方法
- 外来診察室数の設定
- 透析部門の運用の確認
- ヘルスケアパーク内の外来用EVの扱い
- 各部門の運営方法との整合

7. 3階平面計画について



- リハビリ部門の運用と面積設定の妥当性
- 各部門の運営方法との整合

8.4階平面計画について(一般50床×2)



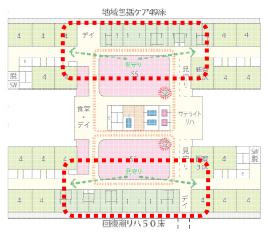
- ・ 個室率の設定
- 差額ベット数の設定
- 各部門の運営方法との整合

9.5階平面計画について(地域包括ケア49床、回復期リハ50床)



- 病棟リハビリの考え方について
- 個室率の設定
- 差額ベット数の設定
- 各部門の運営方法との整合

見守りしやすい 個室ゾーン

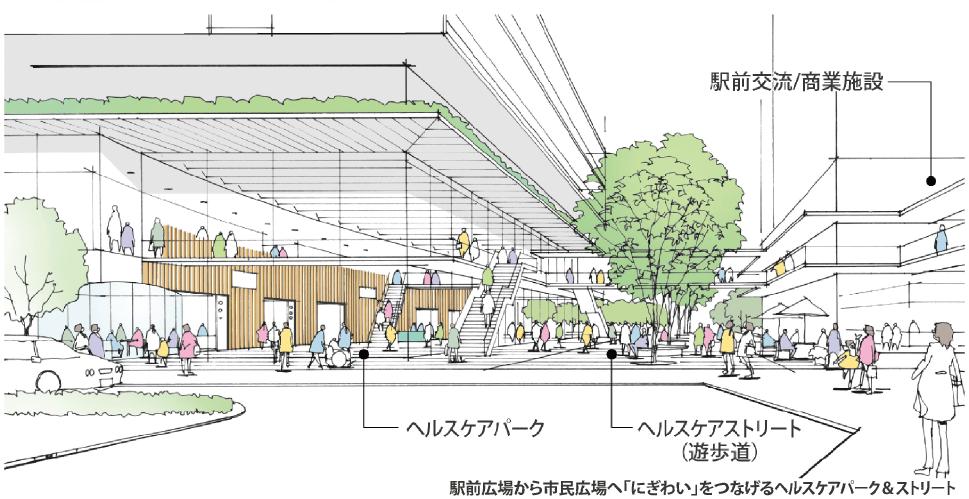




スタッフステーションから見守りやすい個室ゾーン

11. 参考資料

「野洲ヘルスケアタウン」

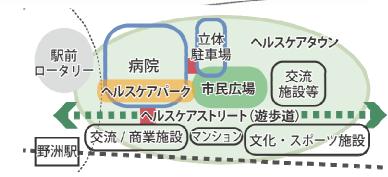


新病院は駅前の利便性を活かした、誰にとってもアクセスしやすく開かれた、医療・保健・福祉介護の連携拠点となります。

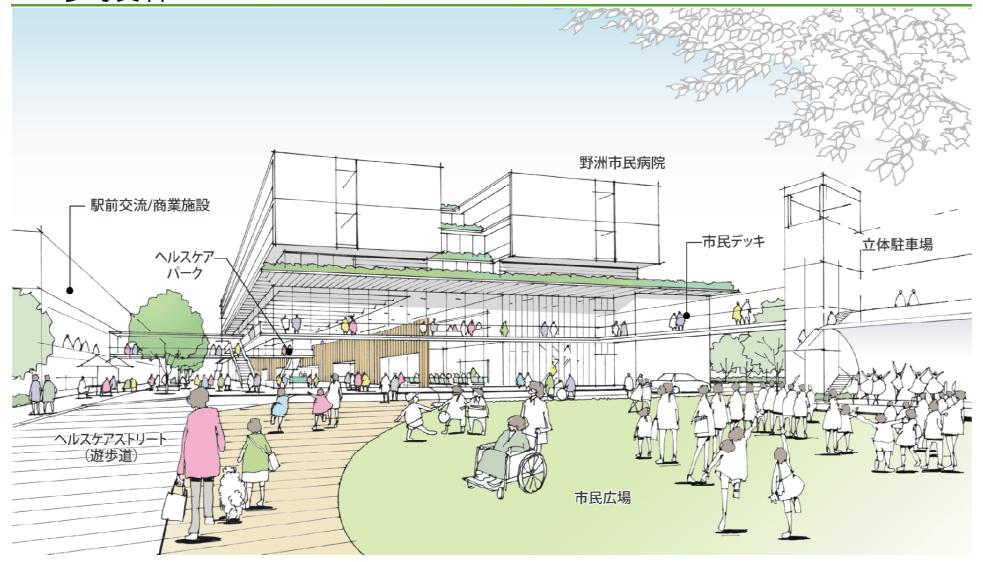
12. 参考資料



- 1階は「地域包括ケア」の機能を担います。
- 2階以上は病院の機能を担います。
- ・病院と市民広場、その2つに挟まれた道路で 仕上げを統一することで、歩行者優先の 「ヘルスケアタウン」としています。



13. 参考資料



- •市民デッキを設け、立体駐車場から安全なアプローチを確保します。
- 病院、市民広場、道路の仕上げを統一し、安全な歩行者空間を確保し、 ヘルスケアパークと市民広場を連続させることを検討しています。



健康づくり発信の要「ヘルスケアパーク」から広がるにぎわいのイメージ

ヘルスケアパークでは、向かい側の交流/商業施設と一体となり、 遊歩道の両側に、魅力的で、歩いていてワクワクするような、 いつでも活気のある空間を目指しています。